



尽く俊成(郡築小学校だより)

平成30年10月1日

No. 10

校長：中野聖規

食の学び 実りの季節



5月に学習米の種まき、6月に田植えをして今回の9月の稻刈りと、順調に育ったお米を3,4年生が刈り取りました。米作りは八十八の手がかかると言われています。そのおかげもあって、一粒のお米から100粒以上のお米がとれます。見事実ったのは、きちんと手を入れられた成果だと思います。今年も、JA青壮年部の全面的なバックアップにより、今回の稻刈りが実施できました。子どもたちは、慣れない手つきではありました。一株一株しっかりと刈り取っていました。100年余り前に、先祖が汗水たらして苦労して獲得した農地に、このように穂波が揺れる。汗の実りです。(※支援米の刈り取り(5,6年)は、雨のため中止になりました。)

個性を大事に

「人には得意なこと、苦手なことがあります。お互いの苦手さを理解し、応援したり協力したりする気持ちが持てるようになるとともに、なかよし学級について、正しく理解する。」

上記の目標の下に、全学年で授業を行っています。紙芝居や絵本のお話を聞いたうえで、得意なこと、苦手なことは誰にでもあること。違いを受け入れて、支え合っていくことが大切であること、等を考えています。そのうえで、なかよし学級についての理解を正しく行い、協力していくこうとする態度を養っています。



ドッジボール大会で体力向上

今年6月に行われた体力テストで、敏捷性や筋持久力、柔軟性、投力に課題が見られました。そこで、子ども達と話し合い、体育委員会を中心としてドッジボール大会が計画されました。9月の中頃から練習を行い、月末に2学年合同での大会が実施されました。さすがに高学年になるとボールの勢いも増してきます。



子供たちは、楽しい中にも体を一杯動かしていました。敏捷性は3,4年頃がよく発達します。どんどん身に付けてほしいものです。

創立110周年記念行事

すでに何度かお知らせしていますのでご存知かと思いますが、本年度本校は創立110周年を迎えます。そこで、来たる10月28日(日)の学習発表会の前に、ちょっとした記念行事を行います。6年生が、郡築の歴史の紙芝居を発表した後、郡築校区長の澤村様に子どもたち向けて、郡築の歴史、今、そして未来のことを話していただきます。

午前9時15分から開始予定です。
多くの皆様の来校をお待ちしております。



